

平成 28 年 11 月 28 日

留学の学習成果分析（BEVI-j）が完成しました。

—国内への普及をめざし、シンポジウムを開催します—

近年のグローバル人材育成に対する要請、また留学プログラムの増加に伴い、グローバル人材力の測定また留学プログラムの検証・評価・分析が求められています

このたび広島大学が日本語版（BEVI-j）を完成させました。BEVI（Benefits, Events, and Values Inventory）とは、グローバル人材力を測定するとともに、留学の学習成果を客観的に測定する手段として、アメリカ国立科学財団（National Science Foundation, NSF）*、米国・カナダの約 60 の高等教育機関で広く取り入れられている学習成果分析テストのことです。

*アメリカ合衆国の科学・技術を振興する目的で 1950 年に設立された連邦機関

広島大学は、BEVIをプログラムの事前・事後に実施することにより、留学プログラムによる学習成果を客観的に測定・分析し、効果的かつ質を伴うプログラムの提供・グローバル人材育成を行う計画です。

広島大学では、日本語版（BEVI-j）の利用を国内に広く呼びかけるため、文部科学省の後援を得て、日本学生支援機構（JASSO）との共催により、下記のとおりシンポジウムを開催します。

記

【日時】平成 28 年 12 月 8 日（木）10：00～16：30 （受付 9:30～）

【場所】日本学生支援機構（JASSO）東京国際交流館
プラザ平成 国際交流会議場 （東京都江東区青海 2-2-1）

【講師】 西谷 元（広島大学社会科学部教授/副学長）
John Dirkx（ミシガン州立大学教授）
Lee G. Sternberger（ジェームズ・マディソン大学教授/副学長）
Craig N. Shearly（ジェームズ・マディソン大学教授/IBEVI 代表）

【参加費】無料（事前の参加申込みが必要です）

【参加申込み】以下の申込みフォームからお申込みください。

<http://www.hiroshima-u.ac.jp/news/show/id/26232>
（平成 28 年 12 月 5 日（月）申込み締切）

※シンポジウムにおいて、Web 上で実際にテスト(トライアル)を受けていただき、個人レポートを配布しますので、スマートフォン、モバイル Wi-Fi ルーターなどインターネットに接続可能な機器をご持参ください。

【お問い合わせ先】

国際室国際部

国際交流グループ 吉盛 光昭

TEL:082-424-6 1 8 4 FAX:082-424-4 5 4 5